

JAカード普及を評価

～JAカード店舗表彰を受賞～

黒石基幹支店山形支店が、平成28年度JAカード店舗表彰を受賞した。10月18日、栄光をたたえ農林中央金庫青森支店の及川勝治支店長が来組し、同支店の後藤大輔支店長に賞状を手渡した。

後藤支店長は「当JA直売所でJAカードを利用すると5%引きとなることなどを組合員のみなさまにPRした。お得になることがあるので、JAカードの利便性などを伝え、今後も推進していく」と話した。

*JAカード決済で直売品5%引きとなる当JA直売所は、道の駅サンフェスタいしかわ、産直センターひらか、あっぷるはうす、尾上特産物直売所の4カ所。また、給油所では2円引きとなる。



表彰状を受け取った後藤支店長(左から2人目)

自動車セルフメンテナンスしよう

～みらいカレッジ10月講座～

10月12日、平賀基幹グリーンセンターでみらいカレッジ10月講座が開かれ、4人が参加した。

車輛センターの職員が講師を務め、自動車のセルフメンテナンスについて学んだ。ボンネットを開けてブレーキ液や冷却水、エンジンオイルなどの量、ランプ類の点灯・点滅、タイヤの溝の深さなどの確認をした。日常点検整備や定期点検整備を確実に実施し、使用に応じた適切な保守管理を行ってほしいと呼び掛けた。



タイヤの溝の深さを確認する参加者

防除徹底し品質上々

～大豆収穫最盛迎える～

JA管内で10月中旬から大豆の収穫が行われている。

板柳町連合転作組合（佐藤勉組合長）は11月2日、大豆「おおすず」の刈り取りを行った。同組合は7事業組合が合同で大豆約200畝で播種から収穫まで行っている。1日に13畝ずつ刈り取りする。

佐藤組合長は「今年は生産者が防除を徹底したおかげで10畝当たり180kgの収穫を見込め、品質もよい」と話した。



大豆の収穫を行う組合員